

Title	大阪大学低温センターだより No.113 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 113
Issue Date	2001-01
oaire:version	VoR
URL	<a href="https://hdl.handle.net/11094/20882">https://hdl.handle.net/11094/20882</a>
rights	
Note	

*Osaka University Knowledge Archive : OUKA*

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

## 編集後記

21世紀の初頭にあたり、本号では阪大の中でも特に活躍しておられる先生方の中から記事を頂戴した。内容はナノサイエンスや高温超伝導など、世の中で注目を集めている分野の話題となった。このような分野は社会的な要請も強く、少々大げさな言い方をすれば、国の将来を担っているとも言える。当然、大きな予算がつき、研究者の責任も重い。

一方、学問や教育には、これらの分野とは全く違った雰囲気のものもある。日ごろは、ほとんど注目されることもないが、脈々と続いている分野である。何年か前の古い話で恐縮であるが、大阪の南部で毒蜘蛛騒ぎがあった。このとき、新聞紙上で日本蜘蛛学会があり、200名以上の専門的研究者がいることを知った。問題の蜘蛛に関して過度の不安をもつ必要のないことが直ちに説明され、非常に頼もしく感じた。しかし、このとき気になったことがある。蜘蛛の研究者たちの殆ど全ては、国公立大学には所属していなかったことである。世界一といわれる蜘蛛標本のコレクションも、小さな私立大学にある。なぜ蜘蛛学研究者は国公立大学では生きにくいのであろうか？

学術研究が多様性を保ち、真の実力と奥行きを備えるには、先端的プロジェクトへの重点的な投資とともに、古典的、伝統的な分野が窒息してしまわないように、広く薄く投資することも重要である。日本の大学では、後者は深刻な状況に陥っているように思える。バランスの良い発展を促すような仕組みを構築することが必要であろう。

(産研・松本卓也)

大阪大学低温センターだより 第113号

平成13年1月 発行

編集責任者 邑 瀬 和 生  
発行者 大阪大学低温センター  
吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号  
電話 (06) 6879-7985  
豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号  
電話 (06) 6850-6691

印刷所 阪東印刷紙器工業所  
大阪市福島区玉川3丁目6番4号  
電話 (06) 6443-0936 (代表)

# 目 次

No.113

## 研究ノート

ナノサイエンス・テクノロジー

..... 産業科学研究所 松本 卓也  
川合 知二 ..... 1

21世紀の原子ナノテクノロジー

..... 工学研究科 森田 清三  
菅原 康弘 ..... 5

分子デバイスを目指して—ナノサイエンス

..... 理学研究科 原田 明 ..... 10

高温超伝導体からのテラヘルツ電磁波放射

..... 超伝導フォトンクス研究センター  
萩行 正憲 ..... 14

## 談話室

基礎工学研究科 清水克哉氏 サー・マーチン・ウッド賞を受賞 ..... 21

アルフェロフ教授のノーベル物理学賞受賞について

..... 工学研究科 森 伸也 ..... 22

運営組織 ..... 23

お知らせ ..... 24

保安組織 ..... 25

表紙説明：分子シャトル